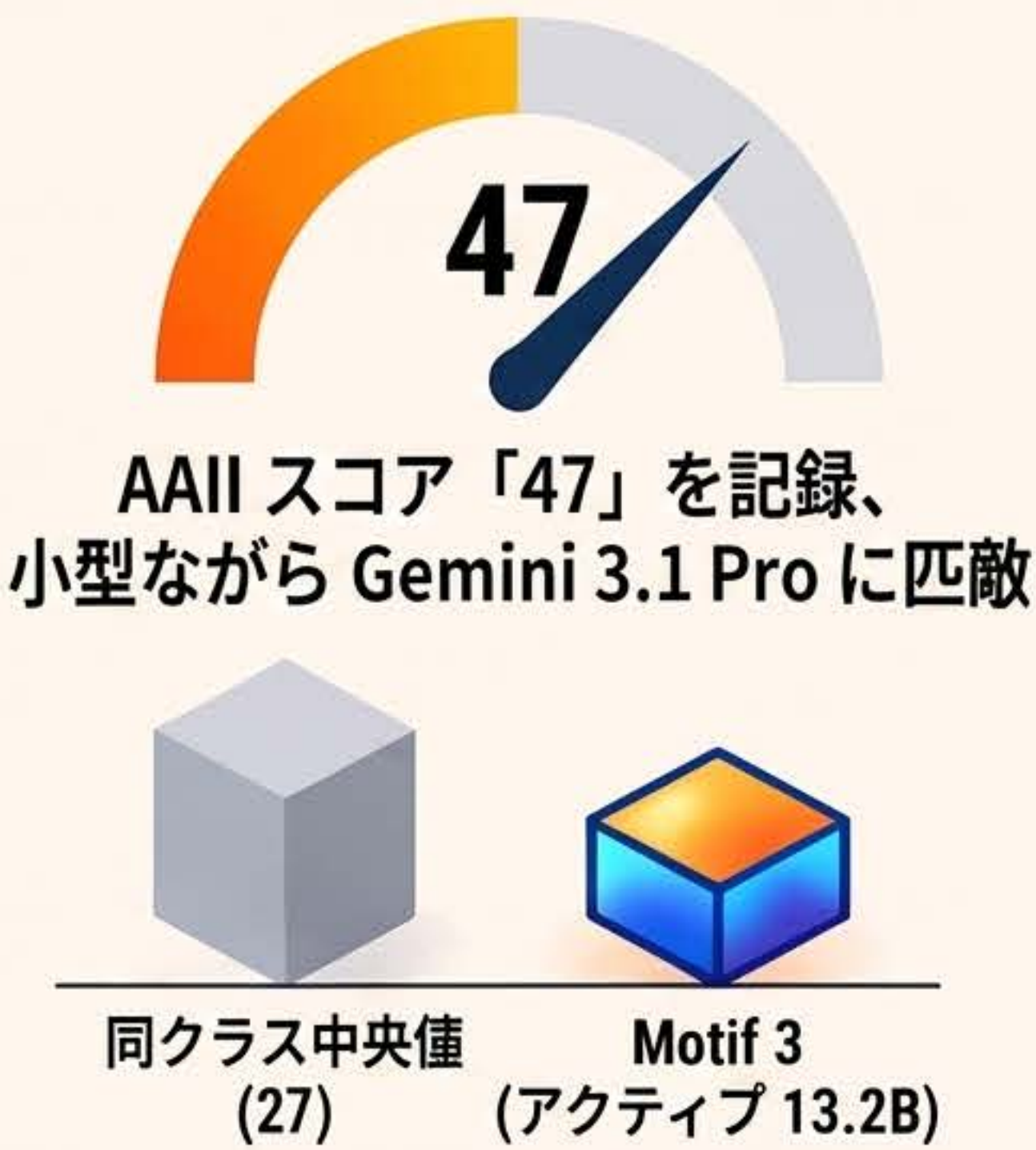


韓国発 LLM 「Motif 3」の衝撃と日韓 AI 戦略の格差

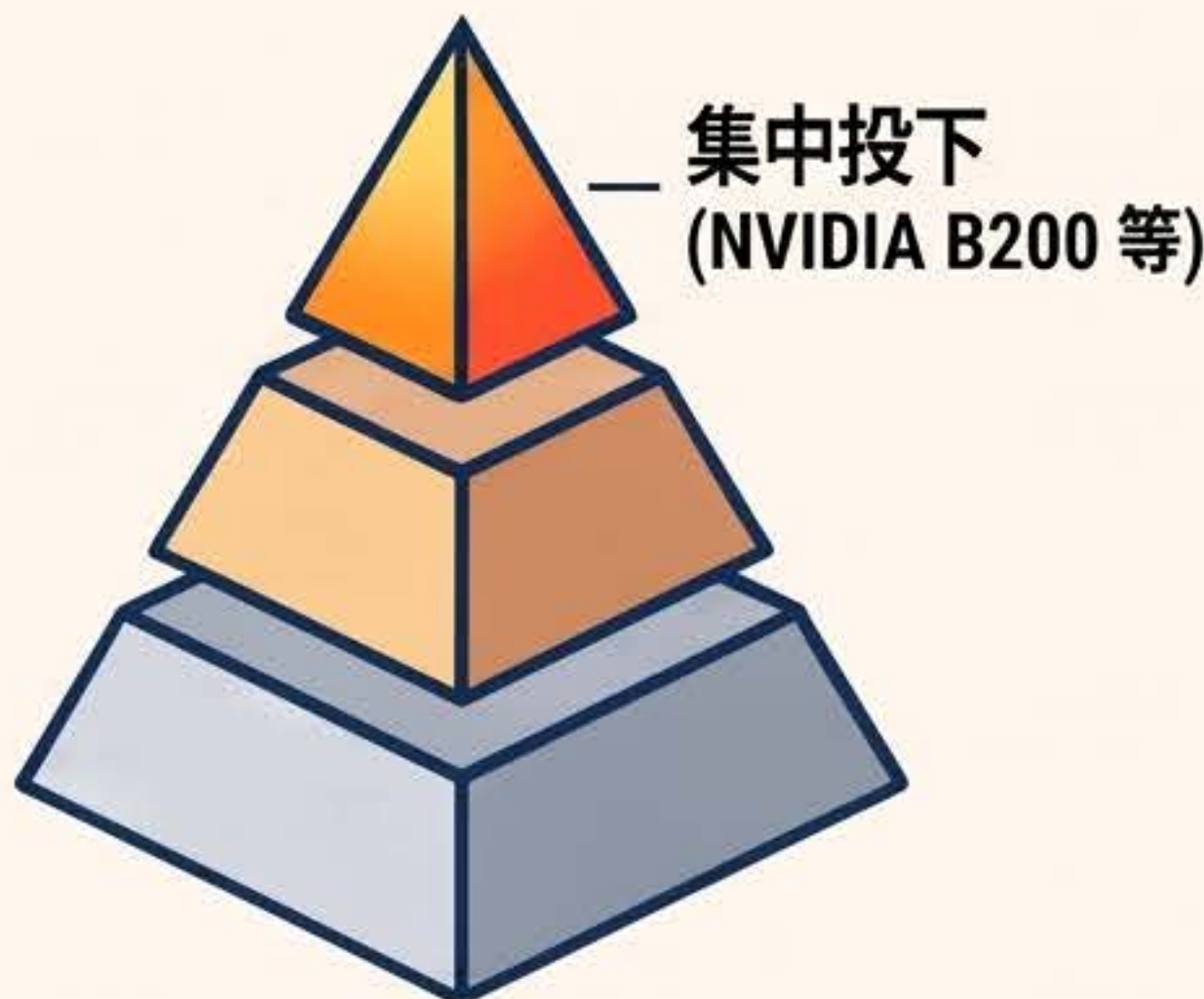
Motif 3：小型 MoE モデルが示した「驚異の効率性」



Motif 3

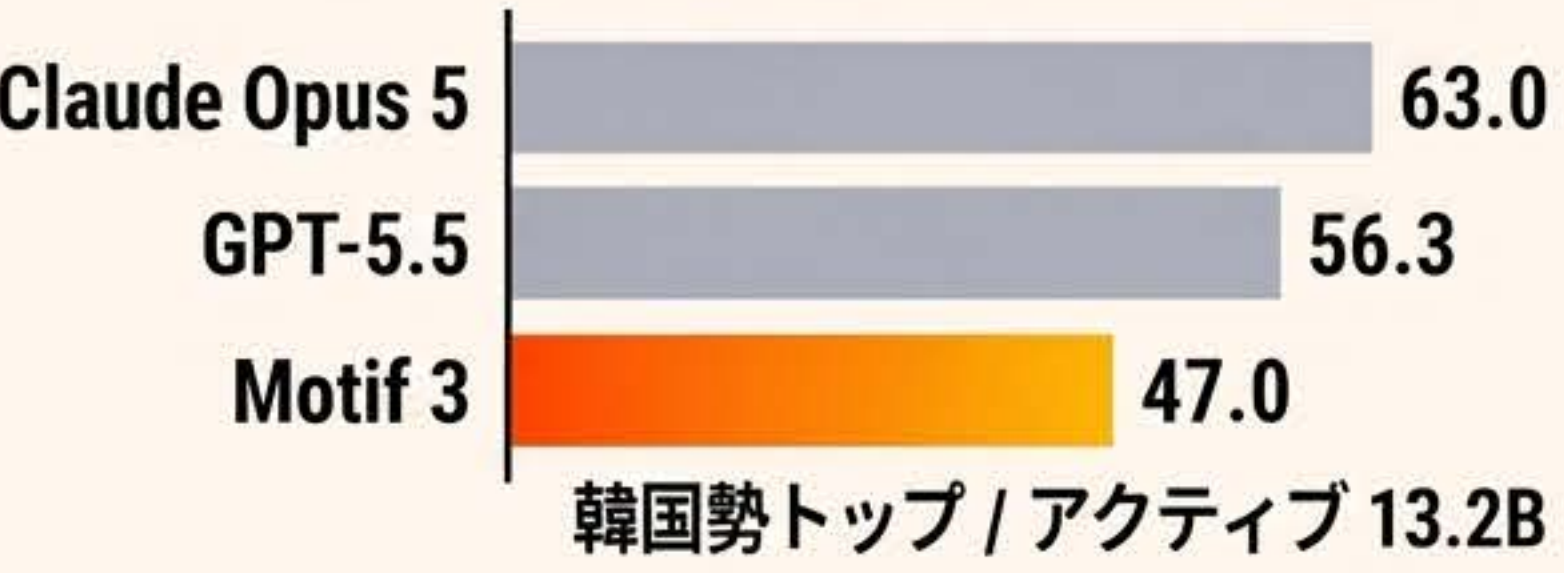


韓国政府主導の「トーナメント型」
開発競争の産物

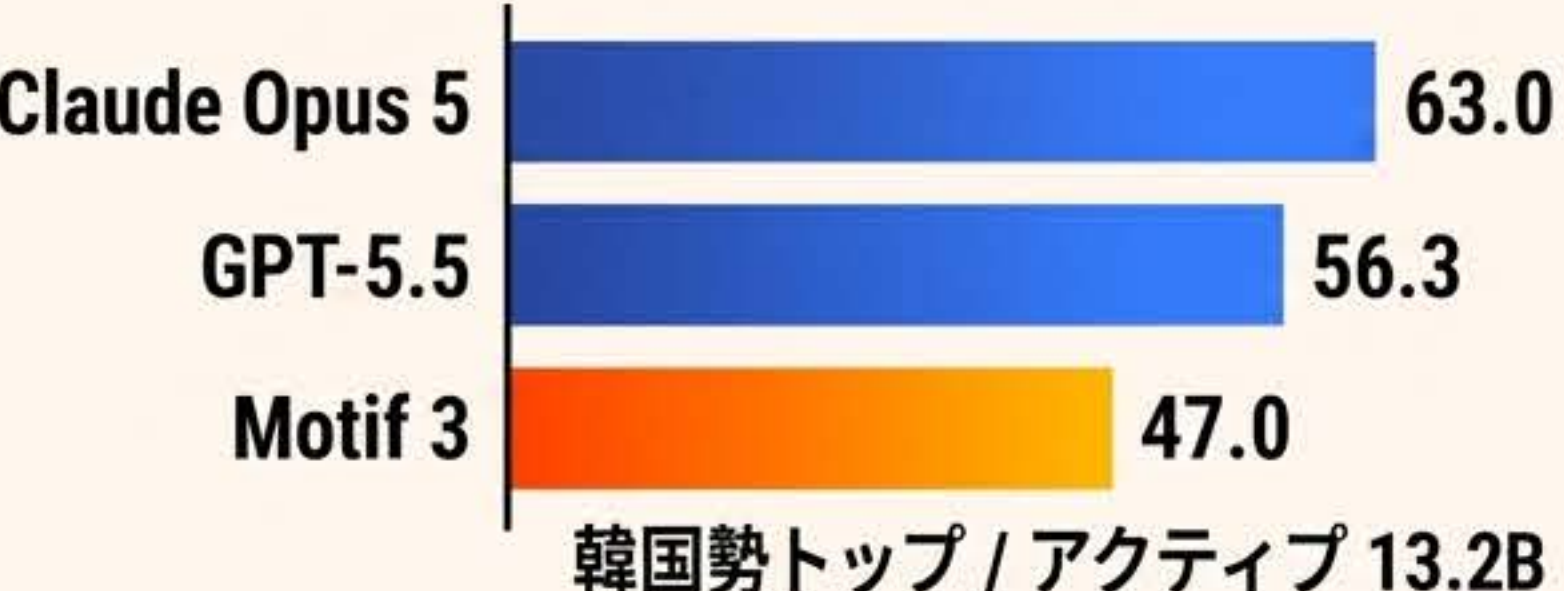


国家プロジェクト「Dokpamo」

主要 LLM の AAI スコア (2026年8月時点)



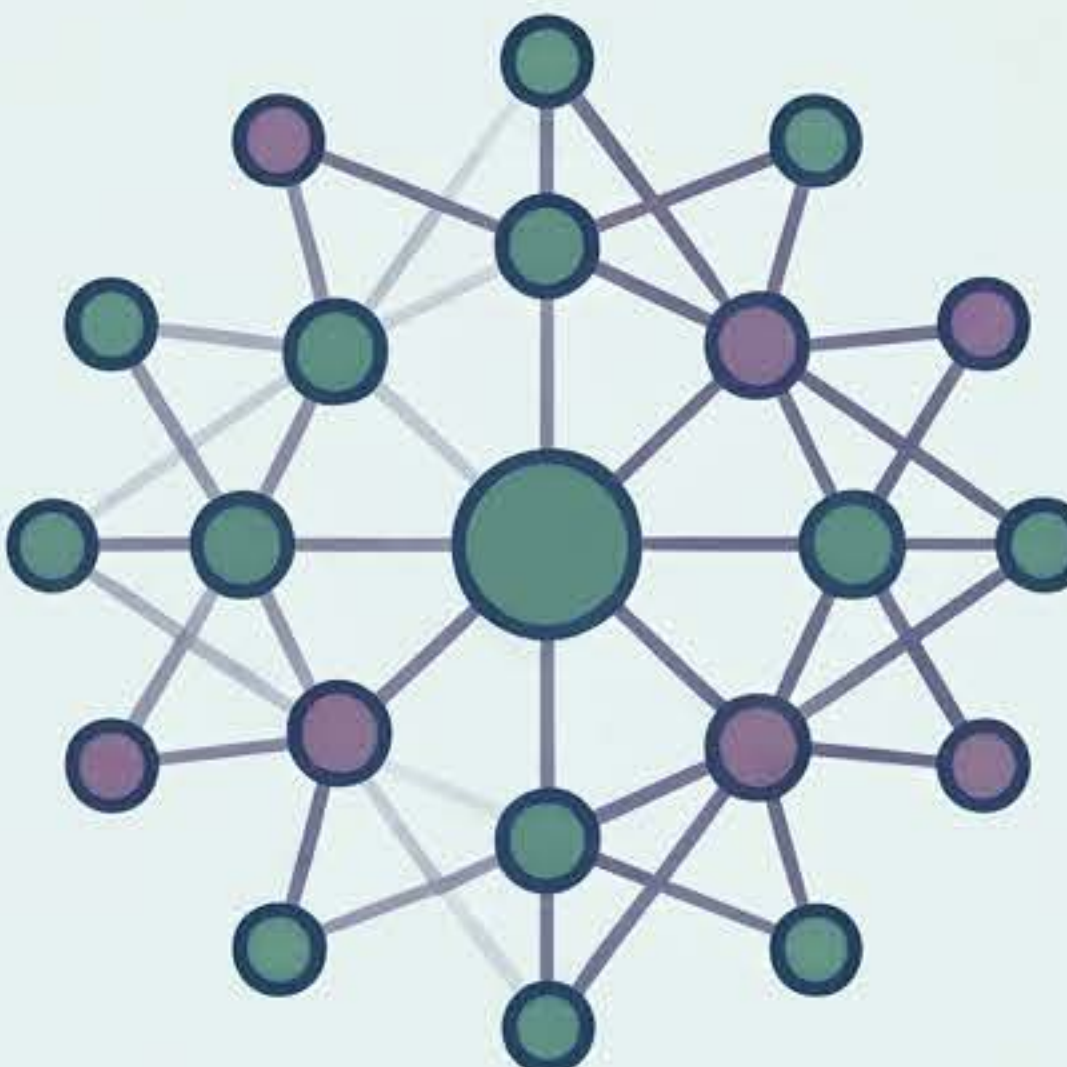
主要 LLM の AAI スコア (2026年8月時点)



日韓の構造格差：なぜ日本勢はグローバル指標に不在なのか

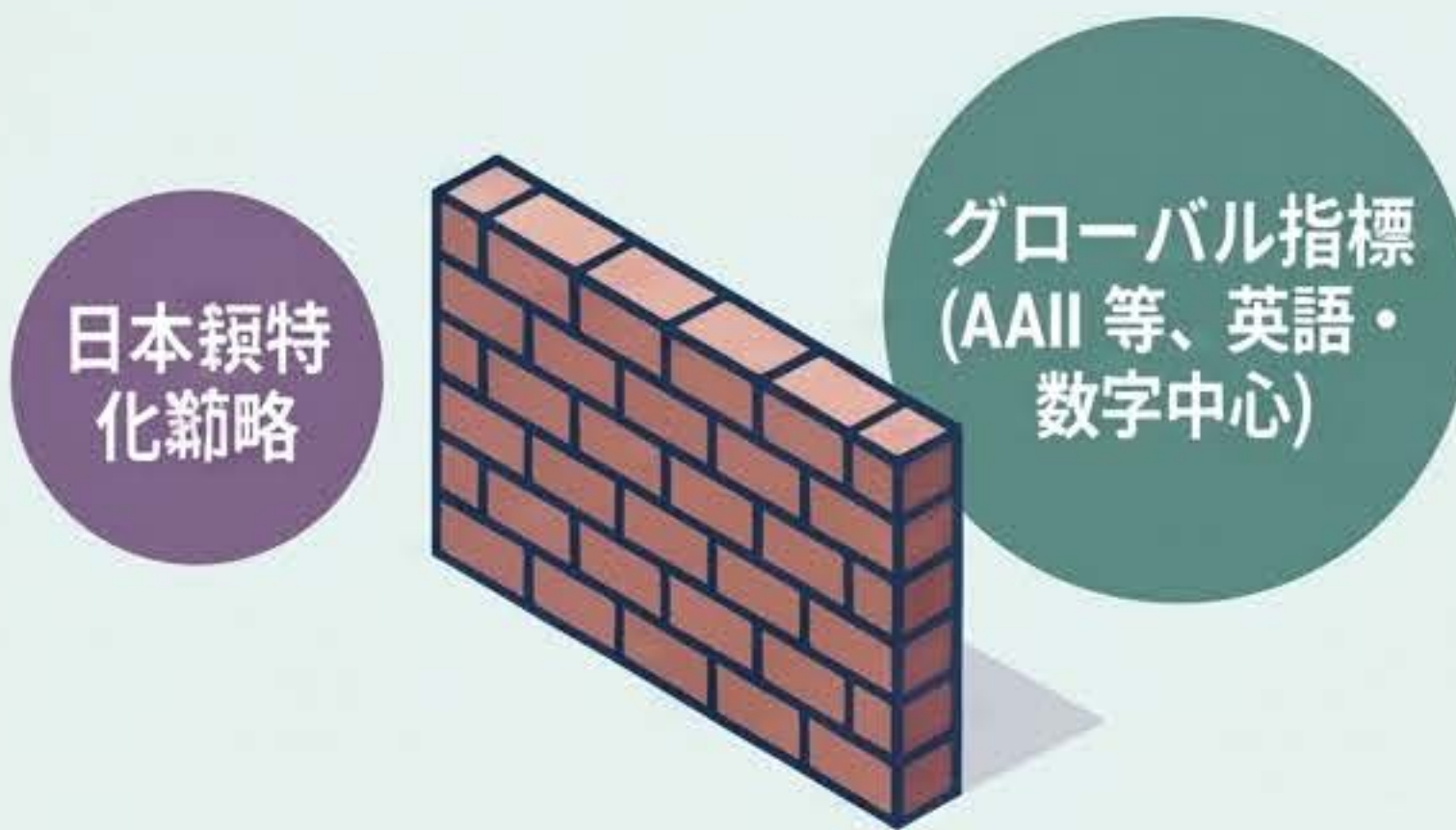


韓国：選択と集中
特定企業に数千億ウォンを投じる



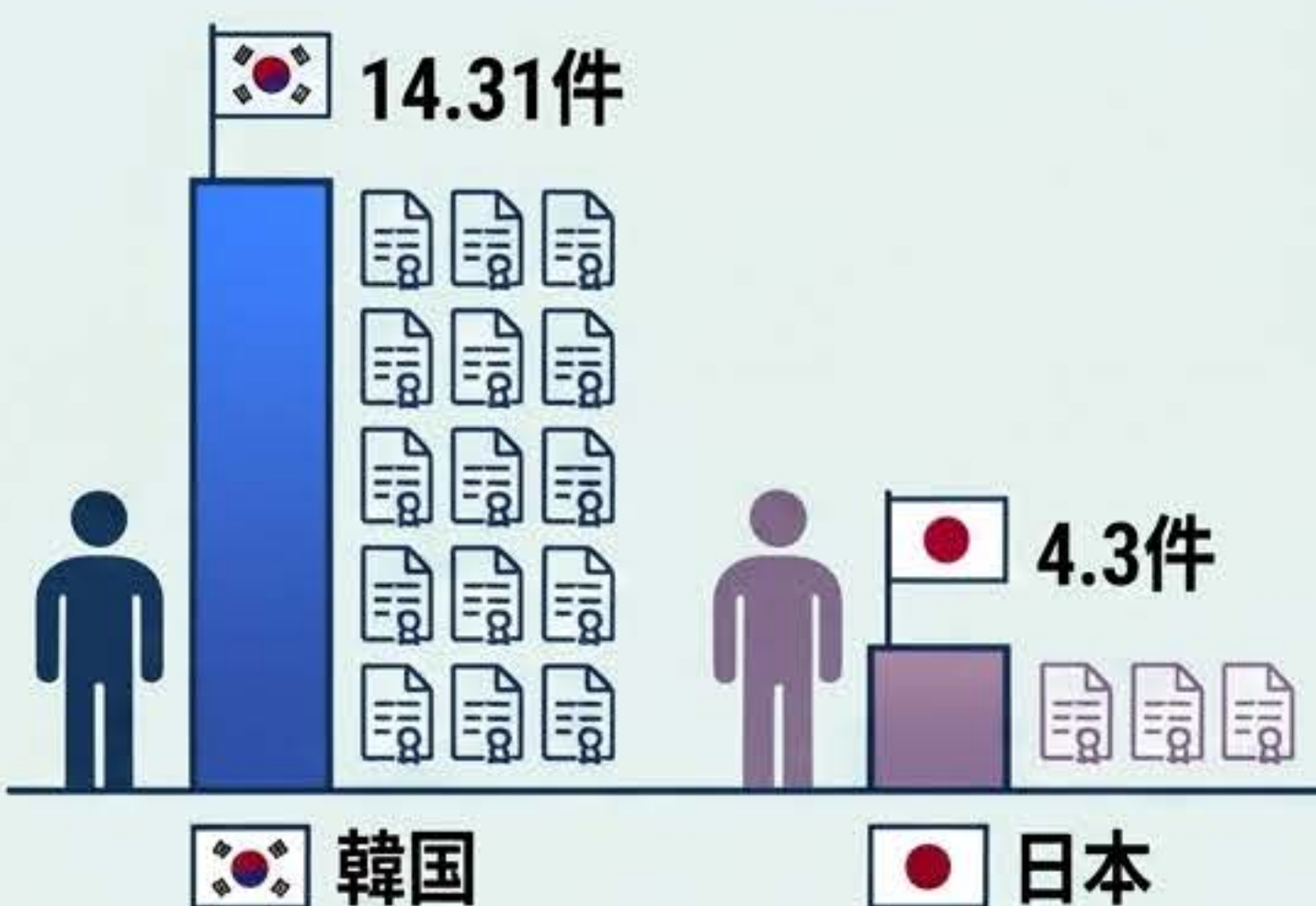
日本：薄く広く
GENIAC は多角的な分散支援

評価軸と提出姿勢が生む
「可視化」の壁



日本の日本語特化戦略が、英語・数学中心の
グローバル指標 (AAII 等) と噛み合っていない。

人口あたりの AI 特許出願数で
韓国が世界 1 位



韓国 (14.31件) に対し、日本 (4.3件) と
研究開発の集中度で大きな差。